

2026 年度 健康科学大学

学校推薦型選抜（公募）Ⅱ期
総合型選抜（一般型）Ⅱ期
総合型選抜（スポーツ型）Ⅱ期
総合型選抜（地域貢献型）Ⅱ期
社会人特別選抜

2025 年 12 月 13 日

2026 年度健康科学大学入学試験

小論文試験問題

(学校推薦型選抜(公募)Ⅱ期、総合型選抜(一般型)Ⅱ期、総合型選抜(スポーツ型)Ⅱ期、総合型選抜(地域貢献型)Ⅱ期、社会人特別選抜)

次の文章を読み、あとの問いについて別紙解答用紙に記述しなさい。

赤ちゃんは、社会性が発達する過程において、最初は「赤ちゃん和大人」や「赤ちゃんとおもちゃ」といった二項関係を通じて世界と関わります。目が合うと笑ったり、目の前のおもちゃに触れて遊んだりする行動が、この二項関係に含まれます。

「いないいないばー」遊びも二項関係の一例です。この遊びは、赤ちゃんの成長に a 伴い 変化します。生後 6 ヶ月①ミマンの赤ちゃんは、相手が顔を両手で b 覆うと、本当にいなくなったと思ってしまいます。目の前から消えたものは存在しないと考えるため、顔が現れると驚きと喜びを示します。

一方、生後 6 ヶ月を過ぎると、赤ちゃんは顔が手の下に隠れていることを理解するようになります。隠れていることを②サッしてニヤニヤしたり、手をじっと見たりしながら興味を示し続けます。そして「ばあ！」と顔が現れると、「やっぱりいた！」と喜ぶのです。

生後 9 ヶ月頃になると、赤ちゃんは「自己—他者—対象」の三項関係を通して世界と関わるようになります。たとえば、赤ちゃんは電車が通ると「あっあっ」と声を出して親を見る、親が「イヌがいるね」と言いながら指を指すとその方向を一緒に見る、といった行動がみられます。

このように、三項関係を通じて、赤ちゃんは他者と物事を共有し、c 相互に注意を向け合うようになります。この三項関係を支えているのが、相手が興味を持った対象に自分も注意を向ける共同注意です。

視線 d 追従は共同注意の代表的な行動です。生後 9 ヶ月頃から赤ちゃんは他者の視線を追うようになり、その視線の先にある対象を③トラえられるようになります。また、12 ヶ月頃には、赤ちゃんは自発的に指差しを始め、自分が興味を持った対象を他者に示す行動をみせます。たとえば、おもちゃを指差し取ってほしいことを伝えたり、絵本の好きな e 箇所を指差し一緒に共有しようとしたりするのです。

こうした発達、赤ちゃんが 9 ヶ月頃から他者を「意図を持った存在」として④ニンシキし始めることと深く関係しています。この⑤ジキは、「9 ヶ月の奇跡」と呼ばれ、赤ちゃんの社会的能力が飛躍的に向上するのです。A 赤ちゃんは三項関係を通じて他者とのコミュニケーションを深め、学びの機会を得ていきます。

(奥村 優子 著、赤ちゃんは世界をどう学んでいくのか ヒトに備わる驚くべき能力、株式会社光文社、2025 年)

問 1. 本文中の下線部①～⑤のカタカナを漢字に下さい。

- ①ミマン ()
- ②サッして () して
- ③トラえられる () えられる
- ④ニンシキ ()
- ⑤ジキ ()

問 2. 本文中の下線部 a～e の漢字をひらがなで書きなさい。

- a 伴い () い
- b 覆う () う
- c 相互 ()
- d 追従 ()
- e 箇所 ()

問 3. 下線部 A 赤ちゃんは三項関係を通じて他者とのコミュニケーションを深め、学びの機会を得ていきます。と筆者が述べているが、人が学ぶ機会についてあなたの考えを 500 字以内で述べなさい。

2026 年度健康科学大学入学試験

小論文試験問題

(学校推薦型選抜(公募)Ⅱ期、総合型選抜(一般型)Ⅱ期、総合型選抜(スポーツ型)Ⅱ期、
総合型選抜(地域貢献型)Ⅱ期、社会人特別選抜)

受験番号

氏 名

問 1. 本文中の下線部①～⑤のカタカナを漢字に下さい。

- ①ミマン ()
- ②サッして () して
- ③トラえられる () えられる
- ④ニンシキ ()
- ⑤ジキ ()

問 2. 本文中の下線部 a～e の漢字をひらがなで書きなさい。

- a 伴い () い
- b 覆う () う
- c 相互 ()
- d 追従 ()
- e 箇所 ()

(ヨコ 20 字×タテ 25 行)

[illegible]

2026 年度健康科学大学入学試験

小論文試験問題

(学校推薦型選抜(公募)Ⅱ期、総合型選抜(一般型)Ⅱ期、総合型選抜(スポーツ型)Ⅱ期、
総合型選抜(地域貢献型)Ⅱ期、社会人特別選抜)

問 1. 本文中の下線部①～⑤のカタカナを漢字に下さい。1 問 2 点×5 問=10 点

- ①ミマン (未満)
- ②サッして (察) して
- ③トラえられる (捉) えられる
- ④ニンシキ (認識)
- ⑤ジキ (時期)

問 2. 本文中の下線部 a～e の漢字をひらがなで書きなさい。1 問 2 点×5 問=10 点

- a 伴い (ともな) い
- b 覆う (おお) う
- c 相互 (そうご)
- d 追従 (ついじゅう)
- e 箇所 (かしょ)

問 3. 下線部 A 赤ちゃんは三項関係を通じて他者とのコミュニケーションを深め、学びの機会を得ていきます。と筆者が述べているが、人が学ぶ機会についてあなたの考えを 500 字以内で述べなさい。80 点

採点基準

1. 文字数 (10 点満点)

450 字以上	10 点
450 字未満	5 点
300 字未満	0 点

2. 誤字脱字 (10 点満点)

同じ文字の誤字脱字については 1 回のみ減点

1 か所まで	10 点
3 か所まで	5 点
4 か所以上	0 点

3. 文章構成 (20 点満点)

話し言葉、「ですます・である」調の混在、段落分け、適切な句読点、ひらがなの多用 等

優れている	20 点
やや優れている	15 点
普通	10 点
やや劣る	5 点
劣る	0 点

4. 論旨 (40 点満点)

論旨の展開に一貫性がある、独創性や一般論等を踏まえている 等

非常に優れている	40 点
優れている	35 点
やや優れている	30 点
普通	25 点
やや劣る	20 点
劣る	15 点